

佐保台小学校放課後子ども教室  
自然教室グループ レポ

山上 伸子

9月14日(土)

佐保台小学校児童5名+幼児1名、保護者5名、子ども教室スタッフ、里山スタッフで、子ども教室を開催しました。これは自然教室グループの年間計画の一つです。



当日のスケジュール

- 9:00 集合→体操
- 9:30～自然観察学習
- 11:30～お昼ご飯
- 12:00～ミラーウォーク
- 12:30～自然工作
- 13:00 解散

残酷暑のせい参加者は少なめでしたが、それでも若い声が里山にこだまするのはうれしいものです。さあ里山に入りましょう♪

深呼吸、木漏れ日、樹木の香り・触感、小鳥の鳴き声・いろいろな匂いや空気を楽しみます。木に抱きついて木肌の違いを感じたり、匂いを嗅いだり・また小鳥の鳴き声に耳を澄ませたり・・・

皆伐地をみて「火事になったん？」→「森がいつまでも元気でいられるように計画的に切ってるんだよ～(里山の循環の仕組みを説明)みんなが大人になったころに、また森に会いに来てね～」

「蜘蛛の糸は、獲物を捕るために糸はネバネバ、家づくりの糸は太くてしっかり、ネバネバしないよ～」→「ふ～ん、ホントだ！」引っ張って遊びます。

「松はいろんな種類があるけど、(幼木の)松葉がチクチクしないのは赤松だよ・・・」→「ふ～ん、ホントだ！」

「木の下のはなはなに?」「木喰い虫かな・・・コナラの木を枯らしてしまうんだよ」→「へえ」

おっちょこちよいの椎茸がないか椎茸林を見学→「おっちょこちよいは、いないね～」  
大きいキノコを発見→「カエルキノコや!」  
「裏がふかふかのパンケーキのようなキノコもあるよ～」・・・森はキノコでいっぱい♪

真っ白いマッシュマロのようなキノコ発見!  
「それは毒やで～」→「げえ!」  
展望広場から景色も楽しめます。「あの山は?」→「生駒山!」「あの建物は?」→「わからへん!(正解は大極殿)」



アスレチックを楽しんでお昼ご飯。それから工作タイムです。カキ、イチヨウ、クヌギなど森で拾った葉っぱで写し絵を作成、保護者も楽しそう・・・親子の会話が弾んだかな～。

おのおの芸術作品が完成、ジュズダマブレスレットはお土産です。

とっても暑い日でしたが、親子のenjoyタイムになったかしらん・・・自然大好き、森大好きの子もたちが増えるとうれしいですね～。

